

稲弓会ニュース

No43.平成 30 年 3 月号

平成 30 年度上期トピックス



- ・2022 年の弓道部 125 周年に向けて委員会(委員長 長谷川氏 : S44 卒)が発足しました。
- ・米寿の畠中氏に金的、傘寿を迎えた小笠原氏、内海氏、守谷氏に稲弓会のネーム入り胴着が贈られました。
- ・鈴木弥四郎氏(S43 卒)が稲門体育会主催のゴルフコンペ(約 90 名参加)に稲弓会代表として参加、ゴルフ部 OB に競り勝ちグロス 77 で優勝されました。尚、昨年も準優勝でした。
- ・小峯貴氏(H25 卒)が難関の司法試験に合格されました。心よりお祝い申し上げます。
- ・会員皆様のご協力により、新記念会堂(仮称)に対する稲弓会の募金目標を達成致しました。お礼を申し上げます。

(注) トピックス掲載案件がありましたら末尾担当までご連絡下さい。

一橋梓会戦 久しぶりの勝利！！

2 月 4 日、寒さ厳しいなか東伏見道場にて第 20 回一橋梓会戦が開催されました。空調が増設され、外とは違いやや暖かい道場内に、稲弓会 32 名、一橋 16 名が参加し 20 射の競射が行われました。上位 10 名のトータルで競われた試合は、稲弓会 125 中、一橋梓会 115 中で稲弓会の 2 年ぶりの勝利となり、通算 18 勝 1 敗 1 分けとなりました。競射の後は第 20 回を記念して、射割を行い両校で 10 枚程的中しました。4 枚板を貰った一橋梓会会員は初めての経験に喜んでいました。

【参加者(順不同、敬称略)】

梅原氏(H27)16 中 / 阿内氏(H21)14 中 / 奥村氏(S62)、石原氏(S51)、小林氏(S32)13 中 / 庭田氏(S61)12 中 / 鏡氏(S57)、下山氏(S51)、瀧本氏(S49)、米田氏(S41)11 中 / 村田氏(H27) / 飯島氏(S60) / 穂原氏(S58) / 西田氏(S57) / 井川氏(S57) / 小川氏(S53) / 松田氏(S52) / 村松(S47) / 長谷川氏(S44) / 佐々木氏(S43) / 神谷氏(S43) / 武田氏(S40) / 後藤氏(S39) / 原田氏(S39) / 多賀氏(S38) / 小島氏(S38) / 小笠原氏(S36) / 内海氏(S36) / 井上氏(S33) / 畠中氏(S29) / 横山氏(H22) / 河西氏(H2) 以上

1.稲弓会行事報告

◎平成 29 年度石和合宿

(9 月 30 日-10 月 1 日 於石和温泉泉山荘)

平成 29 年度の合宿が 9 月 30 日、10 月 1 日の 2 日間、石和温泉の泉山荘で行われました。

秋晴れの下、和気あいあいとした中でも全員で各人の講評を行うなど充実した 2 日間を送ることができました。2 日間にわたる射会では稲弓会会長の米田氏が 20 射 17 中という好成績で優勝されました。

【参加者(順不同、敬称略)】

畠中信二、小林正巳、井上一也、小笠原啓倫、黒川道夫、小島英靖、米田文彦、宮崎政良、長谷川善彦、行方利春、村松正明、下山隆明、石原源一、佐藤輝行、奥村盛、河西毅明

◎平成 29 年度都学連 OB 射会

(11 月 5 日 於日本大学弓道場)

都学連 OB 射会は概ね毎年 11 月の第一日曜日(今年度は 11 月 5 日)に日大桜上水の道場で開かれます。都学連 OB 会の会長

が医科歯科のため、医科歯科、桜美林、中央の 4 大学の学生さんが役員となり、毎年私たちは何れも参加させていただいています。

試合形式は 3 人 1 チームで前もってエントリーしておきますが、合計年齢が 120 歳以上の部、120 歳以上 180 歳未満の部、180 歳以上の部の 3 つでそれぞれ 3 位まで入賞できます。120 歳以下の部は卒業したばかりの OB で的中が高く、2 番目の部が例年少なくて入賞を狙いやすいのですが、稲弓会の場合参加者が高齢化しておりなかなかチーム編成が難しいです。同中の場合は年齢が高いほうが勝ちとなります。

最初の立は成績が振るわず、今回は全滅かと思つての 3 回目の立で A チーム(井川氏(S57)を大前に起用し、石原氏(S51)、米田会長)が 3 本ずつ入れ合計 20 中となりました。三田弓友会、桜弓会は最後で崩れやはり 20 中。年齢があと少し高ければ、いやあと 1 本中てていれば優勝できていたのに残念な 3 位入賞でした。h
いつもながら環境の整った道場に羨望を抱きながら小春日和の 1 日、他校 OB の射を看取り稽古し、楽しく弓を引くことができました。来年は参加されたことのない方もぜひお気軽にご参加ください。

尚、平成 30 年度は都合により 11 月 11 日(日)日大弓道場にて開催されます。又、今年度より会長は一橋大学の神永氏(S43 卒)に交代しました。

(担当幹事 小川 記)

◎平成 29 年度秋季オール早稲田 (11 月 5 日 於本道場)

今回(11 月 5 日)は学院、早実中高(男女)、早稲田中高の 3 校がすべてそろう日程での開催ということもあり、参加者数 130 名、うち稲弓会 6 名の大勢の競技会となりました(それでも 3 校の 3 年生は引退で不参加でしたので、裾野はたいへん広がっているとの印象。)。稲弓会参加者は下の成績参照。

競技は予選 3 人立 4 矢×2 回。全 43 チームのうち、33 チームが予選通過、上位 12 チームが A トーナメント、次の 21 チームが B リーグで実施。個人戦は、予選の 8 射の結果により決定。稲弓会は善戦し予選通過しましたが、上位入賞はならず。

【A トーナメント】

団体優勝：大学 J チーム

2 位：早稲田高校 J チーム

3 位：大学 I チーム

【B チーム】

1 位：学院 E チーム

【個人】

総合 1 位：志岐君(大学)

高校 1 位：吉田君(早稲田高校)

中学 1 位：山崎さん(早実女子)

以上全員 8 射 7 中

個人総合の競射には、8 射 7 中で 6 人が並び、奥村さん(稲弓会)を含む 3 人が 4 本を詰め、8 寸的競射となり、奥村さんは惜しくもここで敗退。

【稲弓会 A】河西氏 / 奥村氏 / 佐藤氏

予選：12 中 (4 ツ矢×2 回)

決勝：4 中

個人戦射詰：奥村氏 5 射 4 中

【稲弓会 B】庭田氏 / 加藤氏 / 長谷川氏

予選：11 中 (4 ツ矢×2 回)

決勝：6 中

◎第 6 回稲弓会例会 (11 月 19 日 於本道場)

【試合形式】20 射

最高的中者及び第 2 位まで。優勝者は巻物の授与及び、賞品。第 2 位は賞品。

【結果】

優勝：石原源一氏 16 中 (S51)

2 位：庭田裕巳氏 15 中 (S61) ※3 名による遠近競射

【参加者(順不同、敬称略)】計 19 名

畠中氏 / 黒川氏 / 後藤氏 / 多賀氏 / 米田氏 / 武田氏 / 小島氏 / 長谷川氏 / 村松氏 / 石原氏 / 井川氏 / 佐藤氏 / 山本氏 / 庭田氏 / 奥村氏 / 河西氏 / 内海氏 / 西田氏 / 飯島氏

【過去の優勝者】

・第 1 回 永山豪朋氏 (H27)

・第 2 回 永山豪朋氏 (H27)

・第 3 回 佐藤輝行氏 (S59)

・第 4 回 石原源一氏 (S51)

・第 5 回 木俣録八氏 (H3)

◎平成 29 年度駿弓倶楽部戦 (11 月 26 日 於本道場)

11 月 26 日(日)駿弓倶楽部戦が東伏見にて開催されました。

稲弓会が前年より 16 中当たりを落としたことによる敗戦でした。

矢頭は奥村氏(S62)の 13 中で佐々木氏(S43)、平山氏(H26)の 12 中が続きました。

駿弓倶楽部の矢頭は柿崎氏(H28)の 19 中で行武氏(H29)の 17 中、五十嵐氏(H26)の 16 中が続きました。

特筆すべきは、駿弓倶楽部の参加者ですが H29 卒の 1 名、H28 卒の 2 名、H26 卒の 1 名、H25 卒の 1 名、H23 卒の 3 名、H6 卒の 1 名と 12 名の内 9 名が平成の会員でした。

因みに、稲弓会は 21 名の参加者の内平成の会員は 3 名でした。

【結果】稲弓会 112 中 対 120 中 駿弓倶楽部

【参加者(順不同、敬称略)】

佐藤氏 / 西田氏 / 多賀氏 / 加藤氏 / 小島氏 / 石原氏 / 瀧本氏 / 米田氏 / 小笠原氏 / 山本氏 / 井川氏 / 河西氏 / 長谷川氏 / 横山氏 / 後藤氏 / 黒川氏 / 内海氏 / 畠中氏

◎第 172 回三田稲門戦 (12 月 3 日 於正志道場)

新装となった慶応日吉の正志道場にて第 172 回三田稲門戦が開催されました。新しい道場での試合ということもありいつもに増しての参加者でしたが、三田弓友会側も大変な気合で過去最高の的中を出し、残念ながら連敗の雪辱を果たすことはできませんでした。稲弓会の矢頭は梅原氏(H27)の 17 中、奥村氏(S62)の 15 中、中村氏(H29)の 14 中と続きました。

【結果】稲弓会 142 中 : 169 中 三田弓友会

【その他参加者(順不同、敬称略)】計 30 名

陣内氏 / 平山氏 / 松田氏 / 石原氏 / 鏡氏 / 庭田氏 / 横山氏 / 佐藤氏 / 米田氏 / 河西氏 / 飯島氏 / 森住氏 / 山本氏 / 穂原氏 / 加藤氏 / 瀧本氏 / 行方氏 / 長谷川氏 / 神谷氏 / 佐々木氏 / 北原氏 / 木俣氏 / 後藤氏 / 黒川氏 / 小島氏 / 多賀氏 / 内海氏 / 小笠原氏 / 井上氏 / 畠中氏

尚、三田弓友会の矢頭は月田氏(S49)の 19 中で、佐久間氏(H29)が 17 中、根谷崎氏(H1)が 16 中、長谷川氏(H26)、増田氏(S45)が 15 中でした。

日吉正志道場披露での祝射（米田会長、小林、小笠原顧問）



◎第27回稲弓会ゴルフコンペ（11月29日 於常陽 CC）

今回も岩崎先輩のご尽力により、青空の下常陽 CC に於いて、12名の参加者により開催されました。結果は11月としては暖かな気温の中、38年組の頑張りで43年組の連続優勝が阻止されました。

【結果】 ※新ペリアによる

優勝：森昌治氏(S38) グロス 87、ネット 75.0

2位：松岡学氏(S38) グロス 101、ネット 75.8

ベストグロは森氏の 87 でした。

【以下順位(ネット)】

鈴木氏(S43) / 岩崎氏(S37) / 田房氏(S43) / 岩田氏(S45) / 渡邊氏(S43) / 行方氏(S45) / 小島氏(S38) / 小笠原氏(S36) / 目黒氏(S36) / 村松氏(S47)

【次回開催】

平成 30 年 5 月 11 日（金）日高 CC にて開催します。

畠中先輩により 5 組の枠をお取りいただきましたので、大勢の方の参加をお待ちいたします。尚、このコンペの優勝者は 11 月の稲門体育会主催のコンペに代表として参加していただきます。

ちなみに 29 年度は、ゴルフ部 OB に競り勝ち、鈴木弥四郎氏が優勝されました。

◎平成 29 年度納射会及び新年射会（12月9日 於本道場）

12月9日(土)納射会が開催され例年同様射割など各種競技を行い、河西氏(H2)が優勝されました。

【参加者(順不同、敬称略)】 計 23 名

下山氏 / 村松氏 / 後藤氏 / 長谷川氏 / 神谷氏 / 鏡氏 / 黒川氏 / 井上氏 / 内海氏 / 行方氏 / 米田氏 / 佐藤氏 / 奥村氏 / 穂原氏 / 石原氏 / 原田氏 / 多賀氏 / 宮崎氏 / 小笠原氏 / 畠中氏 / 佐々木氏 / 瀧本氏 / 横山氏

1 月 13 日(土)新年射会が開催され、庭田氏(S61)が優勝、準優勝瀧本氏(S49)、3 位内海氏(S36)となりました。

【参加者(順不同、敬称略)】 計 21 名

畠中氏 / 飯島氏 / 小笠原氏 / 小林氏 / 村松氏 / 黒川氏 / 穂原氏 / 小川氏 / 米田氏 / 下山氏 / 小島氏 / 原田氏 / 長谷川氏 / 石原氏 / 守谷氏 / 河西氏 / 奥村氏 / 行方氏 / 佐藤氏 / 西田氏 / 宮崎氏

◎第7回稲弓会例会

(1月28日 於本道場)

【試合形式】20 射

【結果】

優勝：庭田裕巳氏 14 中 (S61)

2 位：黒川道夫氏 12 中 (S38) ※2 名による遠近競射

【参加者(順不同、敬称略)】 計 19 名

畠中氏 / 黒川氏 / 後藤氏 / 多賀氏 / 小笠原氏 / 小島氏 / 佐々木氏 / 長谷川氏 / 村松氏 / 瀧本氏 / 松田氏 / 加藤善氏 / 井川氏 / 穂原氏 / 佐藤氏 / 庭田氏 / 河西氏 / 西田氏 / 飯島氏

【次回予定】 道場使用のスケジュール調整が必要の為、未定

◎2017 年度 弓道研究会報告（2月25日 於東伏見教室）

本年の弓道研究会は 2 月 25 日（日）、30 名を越える会員の皆様にお集まり頂き、弓師の今井様をお迎えして「竹弓を学ぶ」と題して開催致しました。前半では実演を交えての竹弓の製作過程や構造の解説、後半では弓の構造に関しての変遷や竹弓の反り/なり、2 種類の入木(弦通り、傾き)の違いなどと共に竹弓を扱う上での注意点を弓師の視点から解説頂きました。

今回の研究会では講演拝聴よりもディスカッションを主体とすべく事前に参加予定者からアンケートを募ったこともあり、当日は皆様からの活発な質問や議論が行われました。

予定の 2 時間を大幅に越えて盛況の内にお開きとなりましたが、その後も多数の方々が先生を囲んでのお話大会となっております。なお、今井様のお話の中で、いくつか印象的な言葉がありました。

- ・竹弓の(形や性能の)正解は 1 種類では無く、全ては好みの範囲内のことである。
- ・射手を助けて中てるようにしてくれる弓と、射手がどのように引いているかを示してくれる鏡のような弓と、どちらを選びますか？
- ・百発百中の弓ができたとしたら、それでも弓道を続けますか？

私なども学生時代からグラス弓を使用しているため竹弓には苦手意識を持っているのですが、「竹弓を使ってみたいな」と思わせてくれた研究会でした。

この研究会で今井殿に興味をもたれた方は一度「弓工房 今井」(<http://kyudogu.jp/shop/1899.html>)に寄ってみては如何でしょうか？来年も2月に弓道研究会を開催予定です。皆様のご参加をお待ちしております。(研究会担当 稲垣、奥村)

【ご参考】弓工房 今井:<http://kyudogu.jp/shop/1899.html>

● あ の 頃 … そ し て 今 ●

・萩野谷悟 (S48)

私が入学したのは昭和 44 年でした。当時は大隈庭園の裏に弓道場がありました。ちょっと様子を見ようかなといった程度の気持ちで大隈庭園から矢取道に顔を出し、そのまま入部してしまいました。最初に対応してくださったのが当時 3 年の飯野先輩でした。高校で弓道部だったことを話したら、「皆中」の経験を聞かれました。「あります」と答えたところ「おまえ、すごいな」と言われたので、ちょっと怪訝に思いました。すぐ「皆中」の意味が違っていることがわかりました。飯野先輩の「皆中」は 20 射皆中、私の「皆中」は四矢皆中でした。大学弓道のレベルを思い知らされるとともに最初の恥ずかしい思い出となりました。

現役時代は、梶原先輩をはじめ諸先輩方に指導していただき 2 年生以降試合には随分出していただきました。しかし、選手として大きな活躍はできませんでした。

当時の監督は稲垣源四郎範士八段でした。すごい方と日々接していたのだと今にして思います。弓道はもちろん教わったわけですが、それ以外に人との付き合い方を自然と教えられたような気がします。監督は誰にでも普通に、つまり分け隔てなく礼を尽くして接していってほしいました。われわれ学生にも一人の人間として接してくださっていました。ダメなものはダメ、良いものは良いのであって、人によって評価を変えることはありませんでした。本当の意味で早稲田精神を体現しておられたように思います。私も多少はその影響を受けている、と誇りに思っています。

大学卒業後は明治大学大学院(修士)考古学専修に進学し、修了と同時に千葉県教育委員会に就職し、その後茨城県教育委員会に移りました。両県で埋蔵文化財調査と県立高校の教員をし、東日本大震災のあった 2011 年に定年退職しました。

現在は、県北西部にある常陸大宮市の教育委員会で文化財担当の嘱託職員をしています。遺跡の国史跡指定や出土遺物の国重要文化財指定に微力ながら力を尽くしました。市史編纂の専門調査員もしており、それなりに多忙な日々を送っております。

大学卒業後、弓道とかかわったのは高校の教員をしていた時だけで

した。弓は、どうせ中途半端になると思い、引いておりません。

それでも早稲田大学弓道部を経験できてよかったと思っております。年に 1 度同期で集まって楽しい飲み会をしておりますが、そういったことのほかに、弓道部での経験が人との付き合い方をはじめいろいろなところで今に生きている、と思えるからです。極端な言い方をすれば、学問は明治でさせてもらったけれども、人間は早稲田で作ってもらったと思っているのです。弓道部には心から感謝しております。

・井出悦子 (S58)

私は現在、愛知県小牧市という、名古屋から小一時間のところに住んでいる。通称「桃花台」と言われるところで、梅の花が終わり、桜がほころぶまでの間、桃の花があたり一面に咲く。梅よりも桜よりも濃い色で、初々しい童女を思わせる。もちろん夏になれば、立派な桃の実がたわわに実り、乾いた喉をその豊かな果汁で潤してくれる。

そんな小牧に暮らして、趣味でギターの同好会に入っている。ギターは高校の頃に始めたが、途中、何年も弾かずにいたというのを言い訳にして、いつまで経っても上達しない。ただ、クラシックギターの柔らかな音色が好きなので、かれこれ 15 年くらい籍を置いている。

その同好会は、クラシックギターを用いて、各自が好きな曲を弾いてもよし、誰かと組んで合奏曲を弾いてもよしという具合に、とても自由な雰囲気だ。入った当初、私はクラシック曲志向で、実際、そんな感じの曲を弾いていた。ところが 5 年経ち、6 年経ち、メンバーの入れ替えもあって、気が付けば同好会の平均年齢は確実に上がり、私など最年少の部類。周囲にはクラシックというよりも演歌を好む人が多くなった。そこで私も感化され、美空ひばりの「津軽のふるさと」や「みだれ髪」など、ギターと合う曲をいろいろ教えてもらい、楽しんだ。

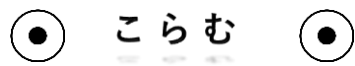
すると、今から 3 年くらい前になろうか、ある人が「井出さん、これ良かったら弾いてみない？」と楽譜をくれた。見ると、それは、もうかれこれ 40 年近く前になろう、何回も道場で口ずさんだ、あの「人生劇場」だったのである。

弓を引いていた頃、打ち上げの後だったか、輪になって肩を組み、「昨日も聞いた今日も見た、早稲田の杜に青成瓢吉の出るという」という口上を聞き、「やーるーーと思えーば」と皆で歌ったあの歌。今も変わらず、皆さんで歌っているのだろうか。尾崎士郎の原作は、結局、不勉強で読んでいないままだが、譜面を見て学生時代が一気に蘇った。

以後、頂いた楽譜を前に、懐かしい思いと共に練習を重ねた。古賀政男作曲で、高音の印象的な前奏から始まる。歌い手のこぶしに合わせてか、ギターも細かい音符を連ねて弾く。間奏も哀切を帯びている。

一応弾けるようになって満足し、以来そのままになっていたが、今回、岩田先輩から稲弓会ニュースの原稿を、とのお話を頂いて、また弾きた

くなった。今でもよく覚えている。道場の、しんと静まり返った様子、射る人の真っ直ぐな眼差し、無駄のない一つ一つの動き。それらを思い浮かべながら弾いてみよう。感情がこもって、少しはいい感じに聞こえるだろうか。



コーチ就任挨拶 >>

・佐藤 輝行コーチ(S61)

弓道部の活動は、「弓」と「仕事」に大きく分けられると思います。このたび私は業務(いわゆる「仕事」)の面のコーチを担当させていただきます。私は勤務先で長年本部の財務・経理部門に勤務し、営業部門の後方業務の軽減、改善に取り組んでまいりました。その経験を活かし、弓道部のために尽力したいと思います。

就任にあたり、目標を4つ設定しました。

- 1. 事務作業の効率化による部員の練習・勉強時間の創出
- 2. 法令順守と、実社会に役立つ実務と礼儀等の教育
- 3. 稲弓会行事と部員のスケジュールの調整
- 4. 道場の整備による練習環境の改善

OBは学生をもちろん応援していますが、部と稲弓会の間に温度差のようなものを感じます。部と稲弓会が一体となって学生日本一を達成する体制を作り上げたいと思います。

早稲田大学弓道部には120年の歴史があります。良き伝統は守り続けます。悪しき風習は排除、改善します。ご協力をお願いします。

・藤沢由美子コーチ(S61 立教大卒)

「心技体」で表現するならば、弓道部の活動を支える精神面・生活面ー心と体ーのコーチを担当させていただきます。2001年よりコーチングを学び、ビジネス・教育の分野においてチームビルドや人材育成をサポートしております。2年前から弓道部にお世話になり、学生へ個別コーチング、ワークショップを行わせていただき、個々人のマインドセット、後輩への指導方法など時々に取り組んで参りました。今年はより関わりを増やし、男子部・女子部それぞれの目標にむけて、学生と継続的に歩んでいきたいと思っています。

弓道の経験はありませんが、知らないものの強みを活かして、取り組んで参ります。歴史ある早稲田大学弓道部にご縁をいただき、とても光栄に思うと同時に身が引き締まる思いであります。何卒、ご支援をよろしくお願いいたします。

部員 役職新任挨拶 >>

・主将 渡邊顕士(社会科学部 4年)

この度、新主将を務めさせて頂くことになりました、社会科学部4年生渡邊顕士(わたなべけん)と申します。

今回、このような大役を仰せつかりまして、責任の重大さに身の引き締まる思いです。

昨シーズン男子は都学I部リーグに残留する結果となりました。戦いを通じI部での重圧や厳しさを、身をもって感じる事ができました。今シーズンはこの先輩方が繋いでくださったI部での経験を活かし、リーグ戦での勝利だけでなく全関東、選抜、全日すべての試合で勝利を重ねていけるよう努力を惜みず、精進していく覚悟でございます。

また、日頃より稲弓会の諸先輩方には部の運営において数多くのサポートをして頂き大変心強く思っております。いつもお心にかけて頂きありがとうございます。今後ともお力添えの程、よろしくお願い申し上げます。まずは略儀ながら書面をもちましてご挨拶申し上げます。

・女子主将 正木さくら(法学部 4年)

今シーズン女子主将を務めさせていただきます、法学部4年の正木さくらです。来年度、必ずI部リーグに復帰できるよう、部員一丸となっていく所存です。引き続き皆様方のご指導とご鞭撻をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 学生試合結果

◎平成30年度リーグ戦(都学連表記)

▼男子第一週 対法政大学(9月10日 於明治大学)

牧山	阿部 山田 大貫	関口	鈴木	計	総計	法政
20射						
17	13	15	18	63		
幸明	長谷川	西原 大森 倉持	志岐	計		
20射						
16	11	17	18	62	125	137

よって、法政大学の勝ち

▼男子第二週 対日本大学(9月17日 於慶應大学)

牧山	大貫	倉持 阿部	鈴木	計	総計	日本
20射						
18	17	14	15	64		
幸明	長谷川	関口 中谷	志岐	計		
20射						
17	14	15	18	64	128	139

よって、日本大学の勝ち

▼男子第四週 対明治大学 (10月1日 於國學院大学)

牧山	大貫 水谷	関口	鈴木	計	総計	明治
20射						
19	14	17	18	68		
幸明	長谷川	倉持	志岐			
20射						
17	18	16	16	69	137	136

よって、早稲田大学の勝ち

▼男子第五週 対桜美林大学 (10月8日 於中央大学)

牧山	大貫	関口	鈴木	計	総計	桜美林
20射						
19	17	14	17	67		
志岐	倉持	長谷川	幸明	計		
20射						
16	13	19	13	61	128	130

よって、桜美林大学の勝ち

▼男子入替戦 対慶應大学 (10月23日 於日本大学)

牧山	大貫	関口 中谷 西原	鈴木	計	総計	慶應
20射						
19	15	14	15	63		
幸明	長谷川	栗原 合田	志岐	計		
20射						
19	18	15	17	69	132	129

よって、早稲田大学のI部残留が決定

▼女子第一週 対法政大学 (9月10日 於國學院大学)

細井	武藤	小田代	森川	計	法政
20射					
13	16	18	16	63	64

よって、法政大学の勝ち

▼女子第二週 対日本大学 (9月17日 於東京大学)

野見山	武藤	小田代	森川	計	日本
20射					
15	14	17	16	62	64

よって、日本大学の勝ち

▼女子第三週 対桜美林大学 (9月24日 於慶應大学)

武藤	永井 細井	小田代	森川	計	桜美林
20射					
16	9	16	15	56	66

よって、桜美林大学の勝ち

▼女子第四週 対中央大学 (10月1日 於法政大学)

武藤	野見山	小田代	森川	計	中央
20射					
15	14	19	14	62	64

よって、中央大学の勝ち

▼女子入替戦 対明治大学、慶應大学 (10月22日 於中央大学)

永井	武藤 野見山	小田代	森川	計	明治	慶應
20射						
14	15	14	18	61	70	61

よって、早稲田大学の二部降格が決定

◎平成30年度定期戦

▼女子 対筑波大学 (2月22日 於筑波大学)

午前

川西	永井	武藤	細井	計	筑波
20射					
11	10	11	9	41	60

よって、筑波大学の勝ち

午後

森田	中村	野嶋 大重	松崎	計	筑波
12射					
4	2	4	5	15	34

よって、筑波大学の勝ち

▼男子 対筑波大学 (2月26日 於本道場)

Aチーム	牧山	合田	黄揚	中谷 阿部	志岐 西原	幸明	計	筑波
	20射							
	20	17	17	13	15	17	99	
Bチーム	内田	齋藤	栃元	河内	宮川	摩嶋	計	93
	20射							
	12	5	11	7	16	10	61	

よって、早稲田大学 Aチームの勝ち

◎平成30年度新人戦

▼男子一回戦 対桜美林大学 (3月3日 於東京工業大学)

内田	齋藤	栃元	河内	宮川	摩嶋	計	桜美林
20射							
15	11	7	8	18	11	70	80

よって一回戦敗退が決定

▼女子一回戦 シード

▼女子二回戦 対学習院大学 (3月10日 於中央大学)

川西	森田	大滝	松崎	計	学習院
20射					
5	8	7	12	32	30

よって早稲田大学の勝ち、三回戦進出が決定

▼女子三回戦 対専修大学 (3月11日 於明治大学)

川西	大重 中村	大滝	松崎	計	専修
20射					
6	1	9	13	29	27

よって早稲田大学の勝ち、準決勝進出が決定

▼女子準決勝 対日本大学 (3月17日 於専修大学)

中村 川西	森田	大滝	松崎	計	日本
20射					
6	13	11	7	37	55

よって、日本大学の勝ち、三位決定戦進出が決定

▼女子三位決定戦 対桜美林大学 (3月18日 於慶應義塾大学)

中村 川西	森田	大滝	松崎	計	桜美林
20射					
5	15	10	16	46	64

よって早稲田大学の三位決定戦敗退が決定

◎平成 29 年度卒部生 進路表

倉持 洵	(国学院久我山高校)	東京海上日動
高橋真人	(学院)	富士電機
古澤俊紀	(高輪高校)	桜丘中学校
久保木宣喬	(学院)	大学院
鈴木智貴	(実業)	在学
新津亮太郎	(学院)	東興海運
原田康太郎	(佼成学園)	藤村女子高校
村上 悠	(学院)	DNP情報システム
森川末和子	(岐阜総合学園)	岐阜信金
小田代采夏	(西南学院)	西日本鉄道
新井綾乃	(成蹊高校)	トーマツイノベーション
野見山千尋	(渋谷幕張高校)	大学院



卒部生送別会にて

稲弓会ホームページ開設！

弓道部のホームページをリニューアルしたのに合わせて、1月24日に奥村幹事担当で稲弓会ホームページを開設しました。稲弓会の行事や活動報告などを掲載する予定ですので、ぜひご覧ください。

公式 Twitter, Facebook, ブログもやっています！

部員が運営している SNS やブログをご存知でしょうか？ Twitter では試合の最新情報、Facebook では合宿や送別会の写真などを公開しています。ブログでは部の活動報告をしておりますので、ぜひ御覧ください。

Twitter : <https://twitter.com/wasedakyudo125>

(アカウント : @wasedakyudo125)

Facebook : Facebook ページ内で「早稲田大学弓道部」と検索

ブログ : <http://ameblo.jp/waseda-kyudo/>

訃報

2月7日、昭和、平成と弓道部監督をされた青山隆勇(あおやまたかお : S38 年卒、76 歳)氏が病を得てご逝去されました。ご冥福をお祈りいたします。

合掌

発行・稲弓会会長 米田 文彦

弓道部HP <http://www.waseda-kyudo.net/>

〒202-0021 東京都西東京市東伏見3-5-7

東伏見スポーツホール地下1階

TEL : 0424-65-5455 FAX : 0424-65-6419

稲弓会会費振込先

郵便局振込番号 00110 3 108277 加入者 稲弓会

[編集] 平成 28 年卒 鈴木 麻理